

お客様・パートナー様各位

fusion_place 5.3 リリースのご案内

2017年5月22日
株式会社フュージョンズ

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼を申し上げます。
本日、fusion_place の新バージョン「5.3」をリリース致しましたことをお知らせ申し上げます。

記

1. リリースの位置づけ

本リリースは、一般向け新機能版です。fusion_place cloud、premium が対象となります。fusion_place standard については提供されません。
フルバージョン番号は、5.3.0-S106 です。

2. ご提供方法

弊社サポート窓口（support@fusions.co.jp）にお問い合わせください。お試しにご利用になる場合は、試用ページ（<http://www.fusions.co.jp/products/trial/>）からインストールをダウンロード頂けます。試用許諾条件・使用許諾条件とも、旧バージョンから変更ありません。既存のバージョンからのアップデートは大変簡単です。こちらでも、弊社サポート窓口にご相談下さい。

3. 主な機能改善点（5.2.2 対比）

（1）フォームによる帳票印刷機能の改善

フォームによる帳票印刷時のフォントサイズ及び上下左右のマージンを指定できるようにしました。#716

（2）スクリプティング機能（自動連続処理機能）の改善

スクリプティング処理中に進捗状況をステップごとに表示するようにしました。#725 また、従来、クラウド環境ではスクリプティング処理中にクライアント—サーバ間の接続がタイムアウトする場合がありますでしたが、これに対処しました（従来も接続がタイムアウトしてエラーメッセージが表示されるだけで、

サーバ側での処理は最後まで行われます) #718

(3) Excel-Link 設定画面で R1C1 方式の表示に対応

Excel で、行・列を R1C1 方式で表示しているとき、Excel-Link の各設定画面でも、行・列記号が R1C1 形式で表示されるようにしました。#724

(4) マネージャに関する表示の改善

- ① ディメンションに含まれるメンバの総数が多いとき、マネージャの業務プロセス定義画面と業務責任単位編集画面においてメモリ消費量が多くなる傾向がありました。当バージョンでメモリ消費量を抑制しました。#726
- ② マネージャの業務プロセス定義画面の追加キー欄及び業務責任単位編集画面の責任範囲指定キー欄でメンバ検索用ボタンをクリックしたときに、メンバー一覧ではなくメンバツリー画面が表示されるようにしました。#727
- ③ マネージャの様々な箇所でのメンバ選択画面にて、メンバ欄の右端の拡大鏡（虫眼鏡）アイコンをクリックして表示されるメンバ選択画面（メンバツリー上でのメンバ検索が可能な画面）に関して、ディメンションに含まれるメンバ数が極めて多い場合の表示を高速化しました。#728

他にいくつかの不具合修正を織り込んでいます、詳しくはインストーラに添付された以下のファイルをご覧ください：

change-log.5.0.7-S101.txt

change-log.5.0.8-S101.txt

change-log.5.2.4-S105.txt

change-log.5.3.0-S106.txt

これらのファイルは、インストーラの zip ファイルを展開した際に現れる change-log フォルダにあります。

4. 新バージョンへのアップデートに際してのご留意事項

① Excel-Link アドインファイルの差し替え

当バージョンでは、Excel-Link アドインファイルが更新されています。当バージョンをご利用頂くには、Excel-Link を利用している各クライアント PC で、アドインファイルを差し替える必要がございます。

コントリビュータの「Excel 起動」ボタンを押下する以外の方法で Excel-Link をご利用のユーザは、アドインファイルを差し替えて下さい。

マネージャ／コントリビュータ／ブラウザいずれかを起動し、メニューから[オプション]>[Excel-Link 組み込み]を実行すると、アドインファイルが差し替えられます。その際は、Excel を終了しておいて下さい（Excel が起動しているとその終了を促すメッセージが表示されます）。

コントリビュータのみご利用のクライアント PC では、上述の手続きをあえて実行頂く必要はございません（Excel 起動ボタン押下時に自動的にアドインファイルが差し替えられます）。

なお、Excel-Link のバージョン番号は「5.2.5」となります。

② リクエスタの新機能の利用(fusion_place premium, cloud のみ)

リクエスタについて、今回、新機能による変更はございません。旧バージョンのリクエスタを引き続きお使いいただけます。当バージョンのリクエスタプログラムファイル (fusion_place-requester-5.3.0-S106.jar) は、インストーラの zip ファイルに同梱されております。cloud をご利用のお客様は、別途お伝えする URL からインストーラ zip ファイルをダウンロードして、上記ファイルを取得頂けます。

5. インストール方法

（クラウドでご利用の場合、インストールは必要ありません。）

インストール手続き自体は旧バージョン(5.2.x 以前) と変わりませんが、インストールの前に、旧バージョンでお使いのデータベースをバックアップするとともに旧版のソフトウェアをアンインストールして頂く必要があります。

詳細は、本リリースのインストーラに同梱されているユーザマニュアル (fusionplace-usermanual.chm) の以下の項目をご参照下さい：

「fusion_place をセットアップする」

> 「02. セットアップ手続き」

> 「04. fusion_place をバージョンアップする際の手続き」

また、インストール後、ユーザが fusion_place にログインする最初のタイミングで、データベースが最新のレイアウトに移行されます。移行処理は完全に自動的に行われますので、ユーザが手を煩わせる必要はありませんが、以下の点にご留意下さい。

- ① データベースに含まれるデータ量が大きい場合、移行処理に数分かかることがあります。
- ② 移行されたデータベースファイル群を、もとのバージョンで使用できるレイアウトに戻すことはできません。

以上